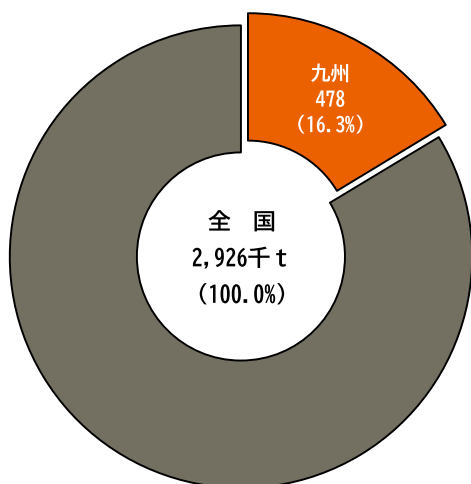


# 3. 海面漁業 - Marine Fisheries -

## 九州の海面漁業の漁獲量は全国の16%。

令和5年における九州の海面漁業の漁獲量は478千tで、全国の16.3%を占めています。魚種別にみると、九州では「青魚（あおざかな）」と総称される「いわし類」、「さば類」、「あじ類」の3魚種で全体の6割以上を占めており、全国と比較して高い割合にあります。

令和5年 海面漁業の漁獲量  
(全国・九州)



資料：農林水産省統計部「海面漁業生産統計調査」（以下同じ）  
注：「九州」としての公表数値が無いものについては、九州各県の値を単純計算しています。（以下同じ）

令和5年 海面漁業の魚種別漁獲量（上位魚種）  
(全国・九州)

魚種	全 国		九 州		
	漁獲量 千t	構成割合 %	漁獲量 千t	構成割合 %	
いわし類	944.8	32.3	152.7	31.9	
ほたてがい	330.6	11.3	さば類	93.0	19.4
さば類	269.6	9.2	あじ類	63.9	13.4
かつお類	206.4	7.1	まぐろ類	32.1	6.7
たら類	177.5	6.1	かつお類	30.8	6.4
まぐろ類	144.9	5.0	ぶり類	19.8	4.1
あじ類	112.3	3.8	たい類	8.3	1.7
ぶり類	87.2	3.0	いか類	6.7	1.4
さけ・ます類	63.0	2.2	えび類	3.8	0.8
海藻類	58.5	2.0	海藻類	3.1	0.6

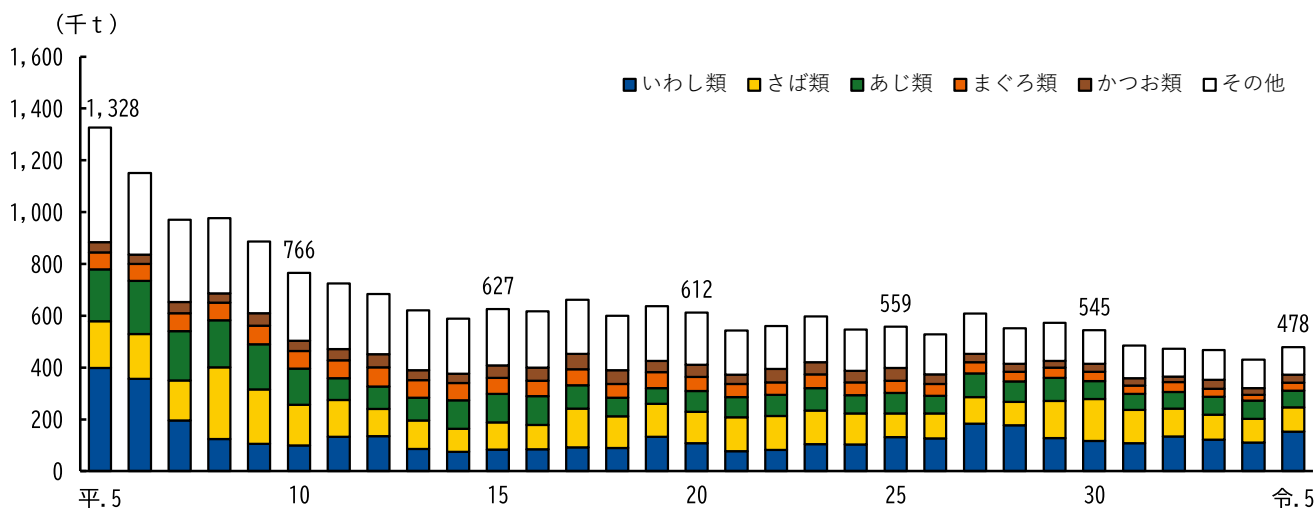
注：「その他の魚類」、「その他の貝類」、「その他の水産動物類」及び秘匿措置により公表されていない魚種を除いています。

## 九州の海面漁業の漁獲量は30年で6割以上減少。

九州における海面漁業の過去30年間の漁獲量の推移をみると、減少傾向で推移しており、30年前（平成5年）から850千t（64.0%）減少しています。

上位魚種の漁獲量の減少率をみると、「あじ類」の68.0%が最も大きく、次いで「いわし類」（61.6%）、「まぐろ類」（51.5%）と続いています。

海面漁業の漁獲量の推移（九州）



注：秘匿措置により公表されていない魚種は「その他」に含めています。

# 3. 海面漁業（つづき）

## 長崎県の漁獲量は九州の約6割。

令和5年における九州の海面漁業の漁獲量を県別にみると、長崎県が292,890 tで最も多く、次いで宮崎県（82,611 t）、鹿児島県（45,724 t）と続いています。魚種別にみると、福岡県と佐賀県を除くすべての県で「いわし類」が最も高い割合を占めています。

令和5年 海面漁業の魚種別漁獲量（上位魚種）（九州各県）

福岡			佐賀			長崎			熊本		
魚種	漁獲量	構成割合	魚種	漁獲量	構成割合	魚種	漁獲量	構成割合	魚種	漁獲量	構成割合
	100 t	%		100 t	%		100 t	%		100 t	%
漁獲量計	185.5	100.0	漁獲量計	62.9	100.0	漁獲量計	2,928.9	100.0	漁獲量計	123.8	100.0
ぶり類	27.8	15.0	えび類	22.9	36.4	いわし類	1,070.0	36.5	いわし類	56.2	45.4
さば類	23.0	12.4	いか類	4.4	7.0	さば類	761.5	26.0	海藻類	5.0	4.0
たい類	21.3	11.5	あじ類	4.3	6.8	あじ類	460.1	15.7	ぶり類	4.8	3.9
あじ類	8.7	4.7	たい類	2.5	4.0	ぶり類	129.9	4.4	たい類	4.7	3.8
いか類	7.4	4.0	いわし類	1.8	2.9	かつお類	98.5	3.4	たちうお	4.7	3.8
たこ類	7.3	3.9	ぶり類	1.0	1.6	まぐろ類	48.0	1.6	えび類	4.2	3.4
さわら類	6.4	3.4	さわら類	0.9	1.5	いか類	45.2	1.5	このしろ	3.6	2.9
海藻類	4.6	2.5	このしろ	0.8	1.3	たい類	41.2	1.4	あじ類	2.7	2.2

大分			宮崎			鹿児島		
魚種	漁獲量	構成割合	魚種	漁獲量	構成割合	魚種	漁獲量	構成割合
	100 t	%		100 t	%		100 t	%
漁獲量計	199.1	100.0	漁獲量計	826.1	100.0	漁獲量計	457.2	100.0
いわし類	73.8	37.1	いわし類	210.3	25.5	いわし類	112.4	24.6
さば類	22.0	11.0	まぐろ類	164.8	19.9	まぐろ類	97.2	21.3
あじ類	21.6	10.8	かつお類	158.5	19.2	さば類	49.9	10.9
海藻類	13.4	6.7	あじ類	107.8	13.0	かつお類	49.8	10.9
まぐろ類	10.3	5.1	さば類	70.6	8.5	あじ類	34.4	7.5
ぶり類	8.1	4.0	ぶり類	11.7	1.4	ぶり類	14.9	3.2
たい類	5.5	2.8	さめ類	10.8	1.3	さめ類	10.2	2.2
いか類	4.0	2.0	かじき類	8.2	1.0	たい類	6.5	1.4

注：「その他の魚類」、「その他の貝類」、「その他の水産動物類」及び秘匿措置により公表されていない魚種は「漁獲量計」に含めています。

## 漁業種類別の漁獲量では「まき網」が大きな割合を占める。

漁業には多くの漁業種類（漁法）があり、その中でも「いわし類」、「さば類」、「あじ類」等の群れを包み込んで獲る「まき網」の漁獲量は、全国・九州ともに大きな割合を占めています。

令和5年 海面漁業の漁業種類別漁獲量（上位漁業種類）（全国・九州）

全国			九州		
漁業種類	漁獲量	構成割合	漁業種類	漁獲量	構成割合
	千t	%		千t	%
まき網	1,197.1	40.9	まき網	303.7	63.5
底びき網	614.7	21.0	定置網	26.1	5.5
定置網	408.7	14.0	かつお一本釣	23.8	5.0
船びき網	135.9	4.6	はえ縄	23.5	4.9
刺網	121.5	4.2	船びき網	13.8	2.9
はえ縄	111.5	3.8	刺網	11.3	2.4

注：「その他の網漁業」、「その他の漁業」及び秘匿措置により公表されていない漁業種類は「その他」に含めています。

令和5年 海面漁業の漁業種類別漁獲量構成割合（九州）

